

第34回IBA-boys春季東日本少年軟式野球大会

(兼、海外派遣選手選考会)

- 1 大会名称 第34回IBA-boys春季東日本少年軟式野球大会(兼海外派遣選手選考会)
- 2 趣 旨 少年の健全育成と軟式野球の普及に努め、同時に国際交流事業の一環である海外派遣選手選考を兼ね東日本各地の少年の親睦と交流を図る。
- 3 主 催 公益社団法人少年軟式野球国際交流協会(IBA-boys)
- 4 後 援 三郷市教育委員会・三郷市少年野球連盟・世界少年軟式野球連盟
ナガセケンコー株式会社、株式会社P&P浜松
- 5 大会期日 平成28年5月3日(火)、4日(水)、5日(木)、7日(予備日)
- 6 会 場 三郷市半田運動公園グラウンド、番匠免グラウンド
- 7 開 会 式 5月3日(火)AM8:00より「半田運動公園グラウンド」にて行う
- 8 参加規程 平成28年度スポーツ安全保険に加入済みのチーム
- 9 チーム編成 小学校6年生以下の選手20名以内で構成された選抜・単独チーム
背番号(選手0~27、コーチ28、29、監督30)とする
- 10 大会規則 (1)試合方法・6回戦1時間20分のタイムゲーム制による、トーナメント方式
(2)競技規則・「2016年度公認野球規則」「全日本軟式野球連盟競技者必携」
及び「IBA-boys大会運営規定」を適用する。
- 11 投球回数 投手の投球回数は一人一日6回戦の試合では6回までとする。投球1球でも1回とカウントする。但し、登板試合のタイブレーク回(最大2回)は投球回数に含めない。タイブレーク回のみ登板は投球回数にカウントする。
大会はダブルヘッダーの試合を余儀なくされるので投手、捕手を2名以上育成し大会に参加すること。
- 12 健康管理 保護者2名が健康管理(給水を含む)のためベンチに入ることができる。
- 13 審判員の帯同 大会期間中、審判員2名を帯同して下さい。
- 14 大会使用球 ケンコーワールドC号
- 15 表 彰
 - a 優勝チームには賞状・優勝旗、優勝カップ、優勝記念メダルを授与する。
尚、優勝旗は持ち回りとし、翌年の大会で返還する。
 - b 準優勝チームには賞状、準優勝楯、準優勝記念メダルを授与する。
 - c 第3位チームには賞状、第3位楯を授与する。
 - d 最優秀選手賞1名に賞状及び記念メダルを授与する。
 - e 優秀選手賞各チーム3名に記念メダルを授与する。(3位以下チーム)
 - f ホームラン選手には記念メダルを授与する(大会期間中1選手1個)

16 海外派遣枠 優秀な成績を収めたチーム、選手は以下の海外遠征枠を得る。

2016年夏季 海外派遣遠征要項

派遣先	募集予定人数	派遣期間	派遣費用	派遣枠
アメリカ ・セントルイス	選手16名 役員3名 1チーム	7月29日～ 8月8日 (ホームステイ)	約29万円 ユニフォーム含	『SLBBA国際大会参加』 優秀選手賞受賞者

※ 本派遣費用は「概算」です。

※ 優勝チーム、準優勝チームはチームで遠征も可能。支部で遠征団編成も可能。

17 全国大会出場チームの選抜方法。但し関東地区からの参加チームのみ対象

春季大会の出場チームから関東代表2チームを選抜する。

- a. 成績の上位チームから全国大会出場チームを選ぶ。
- b. 同位の場合(3位以下)は得失点差で選ぶ。